

**落石災害復旧中の秋田県を支援するため  
現地に災害対策車などを派遣**

— 災害対策支援支部を設置（第1報） —

平成28年9月30日（金）に仙北市田沢湖玉川の国道341号で発生した落石災害について、秋田県より復旧作業に伴う支援要請（災害対策車及び通信確保用の衛星携帯電話）があり、本日、10時00分に現地へ派遣しました。

また、落石現場近隣の国土交通省管理のCCTVカメラ映像についても同じく支援要請を受け、10月3日（月）より映像配信しております。

なお、これにより事務所は災害対策支援支部（注意体制）を設置しました。

1. 派遣先

仙北市田沢湖玉川 地内（国道341号）

2. 支援内容

- ① 災害対策車（対策本部車） 1台（現地対策本部として会議等が可能：別添参照）  
② 衛星携帯電話 2台  
③ CCTV映像（玉川ダム 五十曲観測所右岸：別添参照）

3. 秋田河川国道事務所の体制

■災害対策支援支部 平成28年10月4日（火） 10:00 注意体制

<発表記者会：秋田県政記者会>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所  
〒010-0951 秋田市山王一丁目10-29 TEL 018-823-4167

副所長（道路） 田口 和弘（内線205）  
防災課長 武石 弦光（内線281）



# 対策本部車（拡幅型）

## 目的

対策本部車は、河川及び道路等に災害が発生したとき、または発生の恐れがあるときに現地対策本部として機能する車両で、現場での指揮や連絡、広報等をスムーズに行います。





# 機能

# 対策本部車

- リアボディ拡幅構造であり、走行時は一般のトラック寸法で、拡幅時には広いスペースを確保することができます。
- 屋外へ設置し使用できる簡易組立式トイレ(使い捨て便座付)を装備しています。
- シンク付き調理台、清水タンク、汚水タンク、冷蔵庫、電磁調理器、電子レンジ、食器等の厨房設備を装備しています。
- 会議テーブル・椅子や仮眠用の簡易ベット(2名分)を装備しています。
- 物品庫兼乾燥室を装備しています。
- 移動通信装置(K-COSMOS)、衛星携帯電話、移動無線装置(150・50~70MHz)、FAX、BS放送受信装置、河川情報端末、パソコン等の通信情報機器を装備しています。

## 作業手順



1. アウトリガ設置



2. 出入口上部展開



3. 出入口下部展開



4. 左パネル拡幅



5. 右パネル拡幅



6. 展開完了状況

## 内部設備



室内状況



倉庫兼乾燥室



通信情報機器



厨房設備



簡易組立式  
トイレ

## 基本仕様

諸元	全長	9,050mm
	全幅	2,490mm
	全高	3,680mm
	車両総重量	9,790kg
	乗車定員	2名
	駆動方式	全輪駆動式
拡幅方式	電動及び電動油圧式	
	電源設備	発動発電機 (AC220V 60Hz 18kVA)
電源設備	無停電電源装置 (100V-1kVA)	
	運転時間	1回の給油で約2.0日間



お問い合わせは

国土交通省東北地方整備局 秋田河川国道事務所 TEL018-823-4167  
URL <http://www.thr.mlit.go.jp/akita> (キッズコーナー→はたらく車たちをご覧ください)



## 【参考】 現場付近の監視カメラ映像

(玉川ダム管理用映像)

